

手術室用PCマウス企画書

令和5年3月9日

1、**目的**：手術室などにおいてPCマウスの不衛生な使用を改善することで院内感染を減少させる。

2、**課題**：電子機器の耐熱耐久性、競争力

1) 高性能な断熱材：世界初新開発

オゾンセーブ株式会社 <http://www.ozonesave.com/index.html>

2) 耐熱二次電池：全固体電池で発火のリスク無し

マクセル株式会社 https://www.maxell.co.jp/csr/sustainability/social_analogcore.html

3) 権利化：強固な権利で市場独占

弁理士法人筒井国際特許事務所 <http://www.tsutsui-pat.com>

3、**資金調達**：現在

4、**開発**

1) 試作品作成：現在待機中

2) 少量生産によるモニターサンプリング

3) 許認可申請取得

5、**量産**

6、**販売、営業活動**

1) 日本：手術室15,810 X 3個=47,430個 1個35千円で1,660,050千円のマーケット <https://ja.wikipedia.org/wiki/手術室>

2) 世界の手術マーケット：2020年にUS\$17億。CAGR 5.5%(2021~2028)。2028年にUS\$26億。

<https://www.transparencymarketresearch.com/surgical-procedures-volumes-market.html>

7、**サービスカウンター**：クレーム、修理対応

8、**展開**：手術室から、病棟、外来、事務などへ

9、**目標**：医療機関で使用する電子機器をオートクレーブ滅菌器対応化を進めることで、事業拡大させ滅菌業界のトップクリエーターとなる。また、権利消失した医療電子機器の滅菌対応化へのリメイクで医療機器の独占企業となり、外貨獲得し国益となす。